【高等学校用】

令和7年度学校評価 計画

4 本年度の重点目標

6 総合評価・

次年度への展望 (簡潔に)

- ・心身ともに健康な生徒と安全安心な学校づくり
- ・学習意欲を高め、確かな学力習得(修得)と進路実現を図る
- ・次世代を見据え、地域に貢献できる人材の育成を図る

	アドミッション・ポリシー	カリキュラム・ポリシー	グラデュエーション・ポリシー					
	A) このような生徒を求めています	B) 学びたい心を大切にします!	C) 身に着けてもらいたい能力・精神!					
3 スクール・ ポリシー	1 思いやりがあり協力して学びあうことができ	【少人数クラスでの教科指導】	〇他者と協働できる力 〇自ら学び行動する力 〇社会の課題に向き合う力 〇多様な人々と協働できる力					
	వ .	〇商業教科を基礎から指導します。						
	2 働きながら学びたい	○専門知識と技術の定着を図ります。						
	キーワード	【特色】						
	O思いやり	O自ら学ぼうとする意欲を大切にします。	〇地域産業に貢献できる力					
	O学習	○単位制を導入しています。						
	O向上	○働きながら学べます。						
	〇勤労	【その他】						
	O協力	○2学期制です。						
		〇併修制度により3年での卒業も可能です。						
		○多様な外部講師による社会人教育もあります。						

達成度(評価)

A:十分達成できている C:やや不十分である B:おおむね達成できている D:不十分である

重点取組内容・成果指標				中間評価						
共通評価項目										ナた担果者
重点取組					中間評価		最終評価		学校関係者評価	主な担当者
評価項目	取組内容	成果指標 (数値目標)	具体的取組	進捗度 (評価)	進捗状況と見通し	達成度 (評価)	実施結果	評価	意見や提言	
●学力の向上	○基礎学力の定着・向上	○基礎学カテストで60%以上正答した 生徒が80%以上 ○出席率95%以上	・授業実施率95%以上 ・少人数教育のメリットを生かし、毎時全生徒に 声掛けを行い理解度を確認する							教務主任 進路指導主事 各教科·学年主任
	●生徒が、自他の生命を尊重する心、他 者への思いやりや社会性、倫理観や正 義感、感動する心など、豊かな心を身に 付ける教育活動	〇道徳教育の全体計画に基づいて授業 を行った教員80%以上	・人権・同和教育講演会の実施 ・LHRにおいて、情報モラル教育、人権・ 同和教育を実施		•					人権·同和教育担当 道徳教育推進教師
●心の教育	●いじめの早期発見、早期対応に向けた 取組の充実	〇いじめ防止等(いじめの定義、いじめ の防止等のための取組、事案対処等)に ついて組織的対応ができていると回答し た教員100%	・いじめアンケート(年間5回)実施後に、 必ず研修・会議を行う。							生徒指導主事 各学年主任
	◎★ふるさと佐賀への思いでを醸成するための教育活動	◎「佐賀県に誇りや愛着を感じる・どちらかというと感じる」と回答した生徒80%以上 ★郷土の人材を活用した講演会等、各学年年間15時間以上							•	教務担当者
●健康・体つくり	○健康管理能力の向上 ●望ましい生活習慣の形成	○検診結果で治療を要する生徒の治療 受診率70%以上 ●「健康に良い食事をしている」生徒 70%以上 ○給食の喫食率80%以上	・ICTを活用した健康観察の実施 ・「保健だより」で健康についての情報を 提供する ・要治療の生徒への個別指導および三 者面談時の治療勧奨 ・食生活に関する面談を実施する				•		-	保健主事学校栄養職員
●業務改善·教職員の 働き方改革の推進	●業務効率化の推進と時間外在校等時間の削減	●教育委員会規則に掲げる時間外在校 等時間の上限を遵守する	・定時退勤日の設定 ・学校閉庁日の設定							管理職
●特別支援教育の充実	○特別支援教育に関する教員の専門性 と意識の向上	○特別支援教育に関する専門性が向上 したと回答した教員93%以上	・特別支援教育に関して正しい理解につながるように外部講師を招聘し職員研修会を開催する。							特別支援コーディネ
本年度重点的に取り組む狐	」 独自評価項目			<u> </u>						
重点取組			中間評価 最終評価		学校関係者評価		主な担当者			
評価項目	重点取組内容	成果指標 (数値目標)	具体的取組	進捗度 (評価)	進捗状況と見通し	達成度 (評価)	実施結果	評価	意見や提言	
k唯一無二の誇り高き 学校づくり	*実践的・体験的な活動の充実と県内外への情報発信		・行事ごとにホームページを更新 ・全日制及びハローワークと連携し進路情報を 生徒に提供する		•	, a., ,				教務主任 進路指導主事
②志を高める教育	◎学習意欲を高め、進路実現に向け能動的に行動できる生徒の育成	◎卒業予定者の進路決定率100%◎在校生の就労率90%以上	・アルバイト等の就労体験を通し社会性を身につけ進路意識を高める。 ・日頃の教育活動を通して進路意識の啓発を行う							進路指導主事 教務主任 各教科·学年主任